

とよたシニアアカデミー はじめの一步講座

「渡刈クリーンセンター見学ツアー」

日時: 令和4年8月4日(水) 10:00~11:30

会場: 豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)

講師: エコットスタッフ 杉山さん、

エコットインタープリター 岡田さん、菅井さん

参加者: 10人(男性7人、女性3人)



▲エコットスタッフ杉山さん。
専門的な質問に答えて下さいました。



▲インタープリター菅井さん、岡田さん。お二人は高年大学(とよたシニアアカデミーの前身)のOBです。丁寧に説明され熱意が伝わってきました。また、活動している喜びも話され良い刺激をいただきました。



① モニタールームで常時監視しながら作業のチェックです。たくさんの画面に写し出され安全に行われていることを学びました。



② 可燃ごみに混ざっていたアルミ、鉄、不純物などです。分別すればこのようにはなりません。



③ ふか〜い底には可燃ごみが見えます。一日に出るごみの量は**395トン**。ごみ減量大切です。



④ この黄色いクレーンの模型は実際と同じ大きさです。



⑤ 熱分解炉・燃焼溶鉱炉の前では、分厚いガラスにおおわれていますが熱を感じました。



⑥ 多目的ルームにて「ごみ分別ゲーム」を楽しみました。小学4年生が見学にくると行おうそうです。川に見立てたビニールシートからごみを拾い上げ分別します。小学4年生になったつもりで挑戦しました。結果は・・・全部正解でした♡さすがです。



⑦ 最後に「リユース工房」に行きました。ここでは粗大ごみで出された家具など一部を再生し、オークションにて販売します。今回は、特別にイスの皮の張替え作業を見せてもらいました。皆さん興味津々でした。

◎ 受講者の感想 ◎

- ☆ゴミの分別の大切さ、一人の小さな手間が大きなトラブルやごみ収集の人達、クリーンセンターの人達、豊田市の予算削減にとって良い方向になります。インタープリターの皆さんの熱意が伝わりました。(60代男性)
- ☆クリーンセンターの中に初めて入って知らないことばかりでとても勉強になりました。(60代女性)
- ☆燃やした後の熱がどうなっているか、不思議ではなかったが説明を聞いて良くわかりました。(70代男性)
- ☆気になっていた所です。はじめの一步での参加楽しみにしていました。ゴミ処理の大変さを痛感しました。(70代女性)
- ☆ゴミの分別や処理のわからないことが多かったので、良いきっかけになりました。なかなか見る機会のない施設内や工場内を見せていただいて勉強になりました。また何か参加させていただこうと思います。(40代女性)